



令和3年度予算のあらまし

【水道事業】

令和3年度の水道事業は、16万9千戸へ年間3千850万m³(1日平均10万5千m³)の水の供給を予定しています。また、耐用年数を経過した管路の更新等を行い、災害に強い水道施設を整備する予算として15億4千万円を計上しています。

主な事業 豊見城配水池の建替えについて



豊見城配水池は昭和49年3月に竣工し、建設後約45年が経過し経年による老朽化が進みこの度建替工事を進めています。

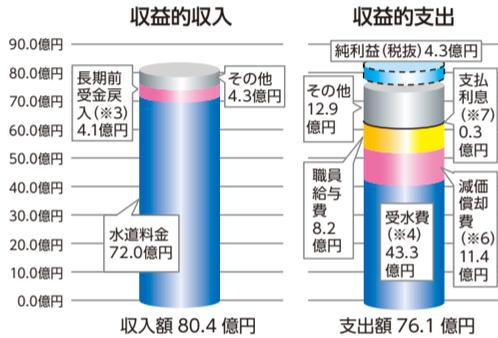
構造形式:PC構造
(プレストレストコンクリート製)
容量:4,800m³
今年度工事概要:擁壁工事
及び配水池本体工事の着手

【お問い合わせ】水道工務課 TEL:941-7807
FAX:941-7827

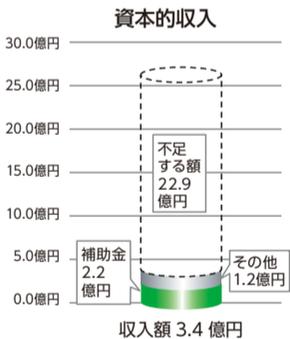
収益的収支 ※1 (税込み) (水道水を供給するための収入と支出)

水道事業は、利用者のみなさまからお支払いただいた水道料金で運営されています。

この水道料金は、浄水の購入費、水道施設の維持管理経費、職員給与費等の費用に使われています。また、減価償却費等の現金の支出を伴わない費用や純利益を施設整備費用の財源として留保しています。



資本的収支 ※2 (税込み) (施設を作るための収入と支出)



水道施設を整備するために必要な経費及び企業債償還金と財源を計上しています。

※不足する額22.9億円は、純利益や減価償却費等の非現金支出により積み立てられた内部留保資金で補てんされます。

【下水道事業】

令和3年度の下水道事業は、16万1千戸から排出される汚水3千495万m³(1日平均9万6千m³)の処理を予定しています。また、浸水対策等下水道施設を整備する予算として14億2千万円を計上しています。

主な事業 首里石嶺町地区雨水調整池設置工事について



首里石嶺町4丁目地区の浸水被害軽減を目的として、地下貯留式雨水調整池の設置工事を進めています。

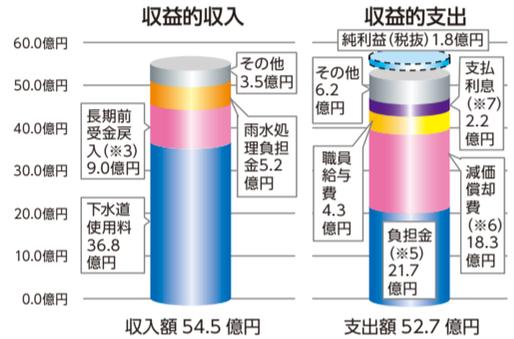
構造形式:地下貯留方式
容量:6,000m³
今年度工事概要:仮設工事及び貯留施設設置工事

【お問い合わせ】下水道課 TEL:941-7808
FAX:941-7828

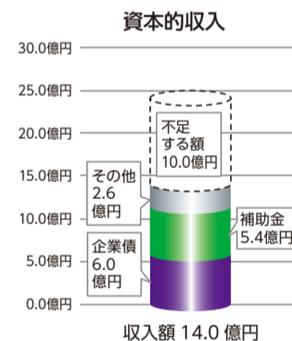
収益的収支 ※1 (税込み) (下水を処理するための収入と支出)

汚水処理事業及び再生水利用下水道事業は、基本的に利用者のみならずからお支払いただいた使用料等で運営されており、雨水処理事業は、一般会計からの負担金で運営されています。

これらの収入は、流域下水道汚水処理負担金、下水道施設の維持管理経費、職員給与費等の費用に使われています。また、減価償却費等の現金の支出を伴わない費用や純利益を企業債償還金の財源として留保しています。



資本的収支 ※2 (税込み) (施設を作るための収入と支出)



下水道施設を整備するために必要な経費及び企業債償還金と財源を計上しています。

※不足する額10億円は、純利益や減価償却費等の非現金支出により積み立てられた内部留保資金で補てんされます。

【用語の説明】

- ※1収益的収支 → 事業を運営するための財源と経費
- ※2資本的収支 → 施設を新設・更新等するための財源と経費
- ※3長期前受金戻入 → 償却資産の取得・改良のために受けた補助金等の収益化分(非現金収入)

【お問い合わせ】企画経営課 TEL:941-7803 FAX:941-7821

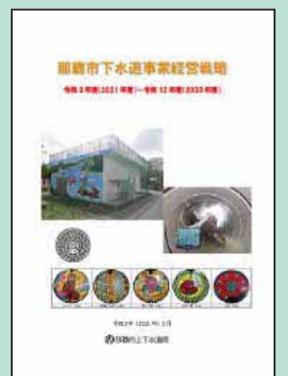
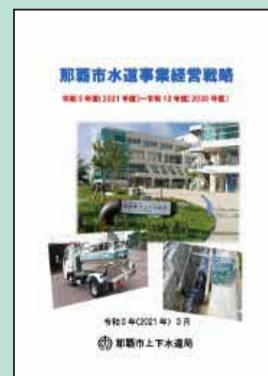
- ※4受水費 → 沖縄県企業局から購入する浄水費
- ※5負担金 → 沖縄県の下水道施設使用に伴う費用等
- ※6減価償却費 → 施設の価値減少分
- ※7支払利息 → 企業債等の借入れに伴う支払利息

「那覇市水道事業経営戦略」及び「那覇市下水道事業経営戦略」を策定しました。

上下水道局では、今後とも安定した経営を持続するために、人口減少等の社会情勢や施設の耐震化及び更新需要を踏まえた、中長期的な経営の基本計画である「那覇市水道事業経営戦略」及び「那覇市下水道事業経営戦略」を策定し、効率的な事業運営を行いながら経営基盤の強化に努めていきます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ】企画経営課 TEL:941-7802 FAX:941-7821

詳しくは、こちらをご覧ください。



安全で安心 おいしい那覇市の水道水!

